

目標達成計画

作成日: 平成23年 4月 8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	トイレ介助時、プライバシーの保護の配慮が出来ていない。	日頃の入居者に関わる対応をもう一度見直し、人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねないように配慮に気を付ける。	全職員に「外部評価を受けての改善点に向けて」の回覧版を設けたり、会議時に再度報告して周知徹底としている。また、新職員にはその都度プライバシーに気をつけるように指導をしていく。	随時
2	37	災害時の対策が全職員に身につけておらず、意識や実践力・判断力の知識を取り組む課題となっている。	災害発生時を想定し消火訓練や通報訓練・避難誘導訓練を繰り返し行う。夜勤帯職員一人の為災害時の混乱や困難を防ぐ為に実践力や行動力・判断力を身につける。	年2回～3回・月1回行い、消防団協力や校区の総合訓練参加をおこない、確実に身につけていく。避難訓練には、地域の方々にホームの現状を理解して頂く為に、その都度参加して頂くように呼びかけを継続する。	12ヶ月
3	49	服薬は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用・用法・用量についてあまり理解していない。	一人ひとりの処方された薬の説明書を理解し、服薬時名前や日時を確認して、誤薬防止に努め、職員全員が入居者に服薬支援が出来るように指導したい。	調剤師に講義を依頼し、処方された薬の目的や副作用・用法・用量を説明してもらい、入居者の定期薬や変化時の処方の理解が出来るように身につけてもらう。	随時
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。